

団体名 与那原町立与那原東小学校	連絡先 TEL：098-945-2982 Eメール：e-shokyotu@edu.town.yonabaru.okinawa.jp
---------------------	--

1 実践事項（②）

タイトル：「教育環境を整え、主体的に取り組む態度を育てる。」

2 実践内容

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
 - ・校内研究のテーマ「主体的・協働的に課題解決に向かう児童の育成」に沿って、理論研究や教材研究を行うとともに1人1公開授業や特別支援学級を含めた学年単位での研究授業、その後の研究協議などを行い学校全体で授業改善に努めた。
 - ・タブレットを活用した授業の幅が広がった。（ロイロノート、スライド、ジャムボード等）
- (2) 「与東スタンダード」による学習規律の徹底と家庭学習の工夫による学習内容の充実
 - ・新年度初めに学推朝会をもち、学習のきまりについて写真や動画を用いて、全校で共通理解を図った。
 - ・宿題ではリレーノートを実施し、友だちの家庭学習からの実施方法を学んだり、賞賛する機会を与えたりして質の改善や意欲を促す。
- (2) 人権の花やWebQ-Uテストを生かした児童理解と支持的風土づくり
 - ・人権の花の取り組みや人権教室を通して命の尊さや感謝の気持ちなど人権尊重の意識が身についた。
 - ・児童理解について講師を招いて講話をしたり、WebQ-Uテストを分析することにより児童一人一人の理解と学級経営方針を考えることができた。
- (4) 学校組織マネジメント
 - ・学校長のリーダーシップのもと、教職員全体で学習面や生活面の課題を考え、すぐに改善できそうなこと3つを今年度の重点課題し、共通実践を行っている。（挨拶、清掃、靴を揃える）また、結果を校内放送や廊下に掲示し称賛している。
- (5) 保幼小中連携に関わる授業参観等の実施と積極的な地域人材の活用
 - ・授業や保育参観を通して、教師間の交流を通して相互の教育の共通理解を図る。
 - ・地域コーディネーターと連携し、積極的に地域の人材を活用する。

3 説明資料（写真、グラフ、図、表など）



学習・生活面の改善方法を
話し合う



タブレットを活用した
授業改善



靴並べの結果と称賛



地域人材活用
(ミシンの補助ボランティア)

4 成果

- 本校の重点課題について委員会や児童会が工夫した取り組みを行ったり、称賛したりすることにより、児童の取り組み状況に良い結果が見られた。
- 地域人材を活用し体験者の話を聞いたり、実際に体験したりすることで深い学びに繋がった。

5 課題

- タブレット機器を活用した授業改善と家庭学習の活用